

橈骨動脈・背側中手動脈系の解剖学的検討～手背皮膚穿通枝の分布を主眼に

1. 研究の対象

2010年1月～2019年12月に防衛医科大学校白菊会会員として献体された御遺体のうち、2020年4月～2022年3月に解剖学実習の対象となる御遺体。

2. 研究目的・方法

目的：手の外傷や変性疾患、腫瘍の治療を行う「手外科」と呼ばれる診療分野では、欠損した組織を再建するために皮弁という外科手技が用いられます。安全に、効率的な再建を行うために、外科医達は日々解剖学を学んでいます。その中で新たな術式や手技が生まれることも少なくありません。本研究では、手背部に主眼を置き、安全で効率的な皮弁挙上を行うための解剖学的知見を得ることを目的とします。

方法：防衛医科大学校にて医学教育のために定期的に行われる解剖学実習時に、通常の解剖手技を逸脱しない範囲で行います。動脈の走行や位置を計測・記録し、デジタルカメラで血管分布の様子を画像保存します。

研究期間：2020年4月～2022年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年月日、性別、病歴、治療歴など、個人を特定しうる情報は用いません。

試料：通常の解剖学実習で行う手技を逸脱しない範囲で行う研究であり、試料は採取しません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご遺族にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも故人・ご遺族に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

資料 3

會沢哲士（研究責任者）

〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2 防衛医科大学校形成外科

電話 04-2995-1211

研究責任者：防衛医科大学校形成外科 會沢哲士

研究分担者：防衛医科大学校解剖学講座 小林 靖